



刊 週  
星 期 五  
日 月 十 三 年 一 十 二 和 昭  
可 認 證 商 標 第 三 號

本市五丁目  
釜屋商店  
會計 諸橋元三郎  
電話 九番九九番

養蠶家に加配  
し京濱塩港の中間の避難  
港としてまた常磐炭田石  
炭の積出港として一日も  
早く計画を完成したいと解  
答した

齋藤代議士  
一人一黨の立憲政成の頭  
首として何等に變らぬ熱の

平南莊  
平南町  
電話 九八八

院画像肖水菊  
目丁五市平縣島福  
番九八九話電

敷 敷  
テント店  
島  
平市六丁目

### 失業技能者を救へ

輸出専門の國營工場を開設せよ

勤勞タイムス 主筆 小林 清

貿易が再開せられ外貨の獲得は従來の軍工場又は閉鎖工  
場が叫ばれる今日、戦前の協和軍司令部の了解と  
輸出貿易を反省して必許可を得て之を活用し平  
安があらう、我國の輸出品と産業による輸出専門工場  
が数に於て廉價なる点に於てすべきである、製造品と  
て外國市場を壓倒したとはしては從來南方醫學の研  
究と云ふそれは粗製品の泥に於て我國は世界に誇る  
べきであらう我國輸出貿易の足る權威あるものが少く  
致命傷となつたことは争へないものであるから此等  
の事實である、故に今後の權威の網羅して此の工場  
輸出品は此の權威の網羅して此の工場  
味に於て技術的指導並に管  
理を嚴重に行ふ必要がある  
何故ならば現下の貿易は政  
府の管理貿易である意味に  
於て一層此の權威を深くする  
今後の輸出品が技術優秀で  
あり精巧心切なるもので  
あれば此れに必要な原料  
資材は期せずして製品に  
資材は期せずして製品に  
資材は期せずして製品に

### 文民館を建設せよ

各炭礦並に工場は  
目下の急務とせられてい  
る

坑木増産に  
報奨物資

小名濱港の  
完成を急ぐ

炭礦見聞記(2)  
東新炭礦の巻

議會報告にみる  
三代議士の寸評

新築移轉御知らせ  
江尻 醫院

山光堂商店  
電話 五五〇番

田口辰雄商店  
電話(平)三七七番

山光堂商店  
電話 五五〇番

田口辰雄商店  
電話(平)三七七番

山光堂商店  
電話 五五〇番

田口辰雄商店  
電話(平)三七七番

目出度や今年は  
太漁が海亀来る

不良防止  
對策協議會

先相馬郡松川浦の漁業家  
の手にて七尺七寸板状の  
甲羅を捕へられ  
遂に生命がなかつたので價  
を招きねんごろなる供養を  
して葬つたが老漁夫の話し  
では大漁の前兆だとのこ

小名濱町に本社  
の支局新設さる

本社が終戦後約三年間一回  
の休刊もなく発行して來た  
が今回小名濱町を中心とす  
る各町村の要望に答へ小澤  
齋藤、關内各代議士小野縣  
議等外名士の後援を受け、  
九月一日臨港前に支局を  
設置したが之れにより本社  
の外廊は完全となり濱三郎  
に誇るに足る陣容を備へる  
に至つた、大方の御支援を  
込む結果になるから先ず町

自説論壇  
お役人といふもの

此のことは八月廿四日、今  
問題の起きている内郷農業  
會の事務引継に起つた事件  
である、一体この問題は此  
の四月中の肥料の價格問題  
に端を発し、農民側が調印  
を以て總會開催を要求し  
調査の結果多數の不正事實  
發覺、告訴にまで發展した  
事件である、殊に報復物資  
の行方不明は檢察廳の徹底  
的追究が要され、然らざ  
れば供米ストの場合手をつ  
かねて望むより方法が  
なくなるからである、又釘  
白貫の出所は隠匿物資で

民の覺醒を促すこと等を協  
議した

四倉に衣裳専門  
のデパート

四倉町を中心とする濱の發  
展の爲めに四倉に衣裳専門  
のデパートを設立すること  
に依つて正當なる理由の無  
き場合拘束出來ぬので不良  
が益々跋扈する現状にある  
之等不良の善導には警察だ  
の支局新設さる

恨まれる醫師

去る廿日午後一時頃平市城  
山、山本某女は結婚以來十  
年始め長女を分娩したが  
齋藤、關内各代議士小野縣  
議等外名士の後援を受け、  
九月一日臨港前に支局を  
設置したが之れにより本社  
の外廊は完全となり濱三郎  
に誇るに足る陣容を備へる  
に至つた、大方の御支援を  
込む結果になるから先ず町

郡南植田町の誇り

植田町の盆踊りは炭礦地帯  
の風紀により年々亂れ  
されてきたが之が取締りに  
着いた功勞者に青年聯盟  
會長、正副會長會長望月兩  
氏あり正副會長、青年會  
平市駅前伊東興行事務所、  
電話四〇番

夏井川の  
燈籠流し

平市内夏井川端に於てお盆  
の最後とも云ふべき燈籠流  
しが九月四日夜舉行された  
が數百にのぼる燈籠が次々  
と追いつきつたのを見て流  
される様は實に美事なもの  
であつた

伊東一氏的美舉

何かの本から丸うつしに  
つて來て、人民に教へる  
が如き態度で『民主主義  
は何ぞや』とか『公民館  
は何ぞや』とか、自分にも  
人にも教へる、ぐさぐさ  
言つてゐるのを見るのは全  
く滑りである、そして軍部  
に協力した者はそれがひ  
ひと、これが民主主義なら  
世の中に民主主義位ひひ  
なものはない、學校の校長  
さんや教頭さん及び教員組  
合幹部の方々、深夜ひひ  
に自分のこと、自分の周囲  
の人の事を考へてみるの  
は、無駄ではありますまい  
話しが、協道にそれたがこ  
で元へもどすことにする  
次は高田君の愚劣さの證明  
であるが(一)の點は法規上  
を言ふ所を見るに「愚劣だ  
ります

關内藥局

平市四丁目  
電話四〇番

平市警察前の  
お三夜様の祭り

九月七日は平市警察前の  
三夜様の祭り、當日は町  
内有志の寄贈により二十八  
區青年會、及び年寄り等の  
協力に依り小關興行部の芝  
居が同境内で行はれる

八幡様と

阿伽井縁の祭禮  
來る十四日は平市八幡様の  
宵祭であり、赤井村の阿伽  
井縁祭の祭禮に當り盛大  
に舉行せられる

赤井嶽大祭執行

九月十四日、舊七月三十日  
赤井嶽大祭執行  
赤井嶽事務所

前進座大一行

前進座十八番中の名狂言特選上演  
一、魚屋宗五郎 二幕  
二、杏花鳥邊 二幕  
三、京鹿子娘道成寺 一幕

中野洋品店へ

御願ひ致します  
平市二丁目  
電話五十三番

赤井嶽大祭執行

九月十四日、舊七月三十日  
赤井嶽大祭執行  
赤井嶽事務所

前進座大一行

前進座十八番中の名狂言特選上演  
一、魚屋宗五郎 二幕  
二、杏花鳥邊 二幕  
三、京鹿子娘道成寺 一幕

中野洋品店へ

御願ひ致します  
平市二丁目  
電話五十三番

赤井嶽大祭執行

九月十四日、舊七月三十日  
赤井嶽大祭執行  
赤井嶽事務所

前進座大一行

前進座十八番中の名狂言特選上演  
一、魚屋宗五郎 二幕  
二、杏花鳥邊 二幕  
三、京鹿子娘道成寺 一幕

中野洋品店へ

御願ひ致します  
平市二丁目  
電話五十三番

赤井嶽大祭執行

九月十四日、舊七月三十日  
赤井嶽大祭執行  
赤井嶽事務所

前進座大一行

前進座十八番中の名狂言特選上演  
一、魚屋宗五郎 二幕  
二、杏花鳥邊 二幕  
三、京鹿子娘道成寺 一幕

中野洋品店へ

御願ひ致します  
平市二丁目  
電話五十三番

赤井嶽大祭執行

九月十四日、舊七月三十日  
赤井嶽大祭執行  
赤井嶽事務所

前進座大一行

前進座十八番中の名狂言特選上演  
一、魚屋宗五郎 二幕  
二、杏花鳥邊 二幕  
三、京鹿子娘道成寺 一幕

中野洋品店へ

御願ひ致します  
平市二丁目  
電話五十三番

赤井嶽大祭執行

九月十四日、舊七月三十日  
赤井嶽大祭執行  
赤井嶽事務所